**令和4年度　知的財産経営ハンズオン支援事業　応募シート**

**（当該シートを用いて、以下に記載するアドレスに当該シートファイルを添付の上、E-mailにてご応募ください）**

本事業への応募は、中部経済産業局知的財産イベント申込専用アドレス

＜[exl-chbipevent@meti.go.jp](mailto:exl-chbipevent@meti.go.jp)＞へのE-mailからのみ受付けます。

９月２日（金）17：00 までに応募を済ませるようにしてください。

受付後、事務局「三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社」より連絡を行います。

（※１：個人情報の取り扱いに関して： <https://www.murc.jp/corporate/privacy/> ）

（※２：同社に中部経済産業局より本事業の運営業務を委託しています。）

【必須回答】支援内容について

１　対象とする事業について

（ⅰ）「ハンズオン支援事業を通じて成長させたい事業」の「**実施状況や予定状況**」（該当するもの１つに☑）

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 現在実施中。 |  |
| 2. 近々実施する計画がある。 |  |
| 3. 実施について検討中。 |  |
| 4. 今後検討する予定がある。 |  |

（ⅱ）「ハンズオン支援事業を通じて成長させたい事業」の「**概要（現在の事業内容、将来構想）**」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **＜現在の事業内容＞** |  | **＜将来構想＞** |

２　希望する支援内容について

（ⅰ）「ハンズオン支援事業を通じて成長させたい事業」に関する「**課題（悩みごとや困りごと）**」

|  |
| --- |
|  |

（ⅱ）**希望する支援コース**（該当するもの全てに☑）　　　（ⅲ）**目指したい成果**（該当するもの全てに☑）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **Ａ. 知財戦略構築コース** |  |  | 1.価格設定を有利に進めたい |  |
| **・社内体制の整備** | 2.他社参入(模倣品含む)を防ぎたい |  |
| **・知財での新たなビジネス創出　　など** | 3.自社製品を安定・継続して販売したい |  |
| **Ｂ. ブランド戦略検討コース** |  | 4.技術力の証明など信用力を向上させたい |  |
| **・自社ブランドの設計** |  | 5.新規顧客開拓につなげたい |  |
| **・自社ブランドの発信　　　　　　など** | 6.知名度向上など対外的なＰＲを図りたい |  |
| **Ｃ. 知財リスク対策コース** |  | 7.技術や商品などのブランド向上を図りたい |  |
| **・ノウハウ・データの保護** |  | 8.融資など資金調達を円滑にしたい |  |
| **・海外展開における知財リスク対策** |  | 9.自社知財をライセンス貸与したい |  |
| **・契約における知財リスク対策　　など** |  | 10. 他社知財をライセンス利用したい |  |
| Ⅾ**. モノ・コトの知財ビジネスコース** |  |  | 11.その他  **（**　　　　　　　　　　　　　　　**）** |  |
| **・特定製品・サービス・技術・事業の** |  |
| **知財戦略の構築** |  |  |
| **・海外展開の企画・開発支援　　　など** |

(ⅱ)(ⅲ)の内容も参考にご記入下さい

（ⅳ）**専門家に希望する支援内容（※1,2）**

|  |
| --- |
|  |
| ※１：基本的に専門家の支援は「助言」の範囲内になりますこと、予めご了承ください。  ※２：事業成長に向けて複数の支援事項が想定される場合、複数を表記頂いても構いません。  採択時には、貴社と協議の上、支援事項を決定させていただきます。 |

３　課題を解決したい「**スケジュール感 又は 緊急度**」（例：１年以内に課題解決を図りたい　など）

|  |
| --- |
|  |

４　現在想定する「**採択時の体制（責任者やチームメンバー）**」や、「**経営層の関与有無**」を教えてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | はい | いいえ | その他 |
| 1. 経営者や経営幹部は関与できますか。 |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 2. チームメンバーは特定できていますか。 |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

５　Web会議の使用可否（採択後、状況に応じてWEB会議を利用する可能性があります）（該当するもの全てに☑）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. Teamsを使用可能 |  |  | 2. Zoomを使用可能 |  |  |  |  |
| 3. その他（　　　　　　　 　　） |  | 4. 採択後に利用検討 |  | 5. 使用不可 |  |

６　知的財産権の取得意向　（※特許権・実用新案権・商標権・意匠権、等）（該当するもの１つに☑）

|  |  |
| --- | --- |
| 1．知的財産権を取得・活用することが自社ビジネスに有用と思われる場合、権利化を前向きに検討できる。 |  |
| 2．自社の組織風土・慣行から、知的財産権の取得に関して、検討を行うことは想定されにくい。 |  |

【必須回答】貴社概要

①設立年　 　　　　　年

②従業員数 　　　　　人

③資本金　 　　　　　万円

④売上高　 　　　　　万円

⑤売上高の推移

（直近5年貴社の売上高の推移）

|  |  |
| --- | --- |
| ↗ 増加傾向  （年平均３％以上増加） |  |
| → 横ばい傾向  （年平均±３％未満） |  |
| ↘ 減少傾向  （年平均３％以上減少） |  |

⑥保有する知的財産権

|  |  |
| --- | --- |
| 特許権 | 件 |
| 実用新案権 | 件 |
| 意匠権 | 件 |
| 商標権 | 件 |

⑦業種　※あてはまるものに☑を付けてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1次産業 | 1. 農林水産業 |  |
| 2次産業 | 2. 鉱業、建設業 |  |
| 3. 食品製造業 |  |
| 4. 繊維・パルプ・紙製造業 |  |
| 5. 医薬品製造業 |  |
| 6. 化学工業 |  |
| 7. 石油石炭・プラスチック・ゴム・窯業 |  |
| 8. 鉄鋼・非鉄金属製造業 |  |
| 9. 金属製品製造業 |  |
| 10. 機械製造業 |  |
| 11. 電気機械製造業 |  |
| 12. 輸送用機械製造業 |  |
| 13. 業務用機械器具製造業 |  |
| 14. 上記以外の2次産業 |  |
| 3次産業 | 15. 情報通信業 |  |
| 16. 卸売・小売等 |  |
| 17. サービス |  |
| 18. 教育 |  |
| 19. 上記以外の3次産業 |  |

⑧貴社ホームページ等のURL

|  |
| --- |
|  |

【必須回答】知的財産経営ハンズオン支援事業を知った先 (該当するもの全てに☑)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 中部経済産業局ホームページ |  | 5. 他企業からの紹介 |  |
| 2. チラシ |  | 6. 専門家からの紹介 |  |
| 3. メールマガジン |  | 7. その他**（**　　　　　　　　　　　　　　　　　**）** |  |
| 4. 支援機関からの紹介 |  |  | |

【必須回答】担当者連絡先　　※内容について後日問合せをさせていただくことがございます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 貴社名 |  | | 記入者役職 |  |
| 記入者部署 |  | | 記入者氏名 |  |
| 所在地 | 〒 | | | |
| 電話 | （　　 　） 　　－ | メールアドレス | |  |

【必須回答】ご了承いただきたい事項　（それぞれ☑を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本事業終了後、中部経済産業局から、アンケートやヒアリングを年に一度行わせていただく場合があり、ご協力をお願い申し上げます。 | 了承する |  |
| 本事業での支援活動を、支援事例にとりまとめ、公表することをご了承ください。  （機微な情報を除外し、貴社に内容確認いただいた上で、原稿を作成します。） | 了承する |  |
| 反社会的勢力に関して非該当・無関係である場合、その旨の宣誓をお願いします。 | 宣誓する |  |

【任意回答】知財の取得・管理について（あわせて、アンケートにもご協力ください）

1. 貴社の知財担当者数について、該当するもの１つに☑を付けてください（①②については数字を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 担当者はいない（経営者は除く） |  | 凡例   1. 知財部署に所属する方。知財関連の業務が大半を占める方。 2. 知財関連の業務も担当するが、他の業務も行っている方。 |
| 2. 担当者がいる　（経営者は除く） |  | ①専任担当者 | 人 |  |
| ②兼任担当者 | 人 |  |

問２　知的財産に対する、経営層の意識について、あてはまるものに☑を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 知的財産の創出・活用に関与している |  |
| 2. 知的財産を創出・活用する意識はある |  |
| 3. 知的財産の創出・活用への関心は低い |  |

問３　経営における知的財産の位置づけについて、あてはまるもの全てに☑を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 経営戦略・事業戦略にて位置づけ・言及がある（方針・目標・計画など） |  |
| 2. 技術開発戦略にて位置づけ・言及がある（方針・目標・計画など） |  |
| 3. 知財に関する戦略、計画を別途準備している |  |
| 4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 5. 特に位置づけはない |  |

問４　貴社で実施している「知的財産に関する取組」として、実施しているもの全てに☑を付けてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. アイデアや知財の創出を促進する、社内への啓発活動(セミナー、勉強会等) |  | 10. J-PlatPat等を利用した、既存のアイデア・知的財産権（技術・デザイン・商品名等）の調査 |  |
| 2. Off-JT（社外セミナー、Web講座、等）での  発明・創造スキルに関する教育の実施 |  | 11. 技術や営業のノウハウのマニュアル化 |  |
| 12. 営業秘密（ノウハウ等）管理ルールを制定 |  |
| 3. 知財の創出・活用に繋がる資格取得の推奨（例：知財管理技能士） |  | 13. ロゴや商標の運用ルールを制定 |  |
| 14. 知財の帰属ルール (職務発明規定) を制定 |  |
| 4. 職務分掌、個人目標設定、役職名・肩書名、などを工夫し、アイデアや知財の創出を促進 |  | 15. 共同開発・開発委託・製造委託において、  自社知財の流出に注意して契約を締結 |  |
| 5. アイデアや発明の提案書式の整備 |  | 16. 秘密保持に関する文書を適宜締結（NDA等） |  |
| 6. アイデア数や出願数等の数値目標を設定 |  | 17. 模倣や侵害に対する注意・監視を実施 |  |
| 7. アイデア（発明・改善）を社内共有する機会 |  | 18. 模倣や侵害に対する対抗措置を事前想定済 |  |
| 8. アイデア創出・知財創出への表彰・報償制度 |  | 19. HP等で知財が権利登録済みであることを明示中 |  |
| 9. 社外人材も活用したアイデア創造（共同開発、ロゴ・包装・HPデザインの外注、等） |  | 20. その他  **（**　　　　　　　　　　　　　　　**）** |  |

問５　貴社で活用の経験がある、「知的財産に関する外部の専門家（知財専門家）」について、

該当するもの全てに☑を記入してください。（過去5年間）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 弁理士（自社で雇用） |  | 8.デザイン専門家 |  |
| 2. 弁理士（社外を活用） |  | 9.海外展開専門家 |  |
| 3. 弁護士 |  | 10.金融専門家（金融機関） |  |
| 4. 中小企業診断士 |  | 11.知財総合支援窓口（支援担当者） |  |
| 5. 経営コンサルタント |  | 12.公的研究機関（公設試等） |  |
| 6. 技術コンサルタント（技術士等） |  | 13.その他**（　 　　　　　　　　）** |  |
| 7. ブランド専門家 |  | 14.専門家の活用は行っていない |  |

【中部知的財産戦略本部メールニュース配信について】～中部管内の知的財産関連施策・情報を発信～

|  |  |
| --- | --- |
| 配信を希望します |  |

※担当者連絡先記載メールアドレスへ配信します。それ以外の方で配信を希望される方の登録はこちらへ記載ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| メールアドレス |  | メールアドレス |  |